

外来を紹介します



外来は、20の診療科に毎日1000人前後の患者さんが来院されています。看護師は（看護助手含む）62名で、安全にスムーズな診療が受けられるように各科の特徴を踏まえ、患者さんの視点に立ち、さまざまな健康障害をお持ちの患者さんを理解し、他部門や地域と連携しながら外来看護に取り組んでいます

今回は、たくさんある外来部門の中から
内視鏡室
健診部
外来唯一の男性看護師
をご紹介します



内視鏡室看護師の役割紹介～

内視鏡の検査は、痛い、苦しいというイメージが強く皆さんとても不安に思われていると思います。

その不安を少しでも軽減できるように、初めて方にも分かり易く説明を行います。また、患者さんおそばで、笑顔を保ち、声かけや背中へのタッチングを行っています。背中へのタッチングは多くの患者さんから「安心できた」と高評価を頂いています。



～健診部看護師の紹介～

健診部では、企業の健診や地域の方の健診を行っています。
私達看護師は、検査による緊張や苦痛を緩和しリラックスして受けて
頂く為に、笑顔で接するように心がけています。

また、出来るだけ待ち時間を少なく、スムーズに受けれるように検
査の状況をスタッフ一同で確認し声をかけあうようにしています。

健康で毎日素敵な人生が送れる様に1年に1度健康診断を受けて
みませんか！！



～外来男性看護師の紹介～



私は、外来勤務4年目になります。
外来では唯一の**男性看護師**として働いています！！
配属は中央処置室ですが、耳鼻科、心臓リハビリテーションでも勤務しています。

外来では男性は1人ですが、病棟にはたくさんの男性看護師が勤務し、年に数回男子会が開催され、いろんな話を語り合い楽しく仕事をしています。

